

会報

人と地域に寄り添う奉仕で、魅力的なクラブを！



2014.02.12 第1092回例会 No.24-29 2014.02.19 発行

司会 SAA・親睦委員会 伊澤ケイ子

点鐘 副会長 村上 久

ロータリーソング 「それこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏
「四つのテスト」の唱和
SAA・親睦委員会 森本 由美

お客様紹介 副会長 村上 久
卓話講師

特定非営利法人ACE (エース) 代表 岩附由香様
" インターン 川尾あい様

会務報告 副会長 村上 久

第13回定例理事会の報告
以下の議案が審議の上、了承されましたのでご報告
致します。

イ. 第11回「障がい者のテニスクール」収支決算書

ロ. 東京多摩RCとの合同寿例会収支決算書
2件共本日配布させて頂きました。

2月6日(木)第6回多摩東グループ協議会にお
ける協議事項を報告させて頂きます。

イ. 多摩東グループ幹事の糎谷氏が退会されたことに
伴い、横田新幹事に交代しました。

ロ. 2016-2017年度、第2750地区がバナーに大槻哲也
氏(東京中央RC)が決定しました。

ハ. 大口寄付候補者を募集しています。

ニ. 新会員研修セミナーを4月3日(木)16:00より、
調布クレストンホテルで開催します受講者の
範囲や講師の選定及び研修内容等については、
豊島がバナー補佐に一任となっております。

幹事報告 幹事 三田みよ子

<配布物> 第11回障がい者のテニスクール収支決算書、
2クラブ合同寿例会会計報告

<その他> 来週の例会会場が3階「白鳳」に
なります。お間違いのないようお願い致
します。

地区大会のバッジを受け取っていない方は事務局ま
でお声掛け下さい。

26日に迫ってまいりました、地区大会において「私
たちの東京に青空を取り戻すシンポジウム」のご案内
の裏面に記載されておりますが、ロータリークラブ会
員以外でご参加希望の方はご記入の上、会場にご持参
下さい。それから、入会を検討されている方、参加し
たい方をお誘い下さい。

【 委員会報告 】

出席報告 出席奨励委員会 津守 弘範

会員総数	36名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	9名
出席者数 出席義務者(事前MU2名含)	22名
出席義務免除者(事前MU1名含)	6名
計	28名

出席率 28/33 =84.85 %

第1090回例会(1/29)訂正出席率 82.35%

ニコニコBOX SAA・親睦委員長 杉山 真一

村上 久 岩附さん卓話宜しくお願いします。
三田みよ子 岩附様 卓話宜しくお願い致します。
足立潤三郎 45年振りの雪でびっくりしています。

荒瀧 義機 雪かきで足、腰が痛いです。
岩附様川尾様ようこそいらっしやい
ました。岩附様卓話楽しみます。

伊澤ケイ子 宜しく願い致します。
大雪で大変でした。岩附様卓話
楽しみます。

菊池 敏 岩附様 卓話よろしく願い致します。
峯岸 忠 岩附様、川尾様卓話よろしく願
い致します。皆様大雪で大変でしたね
体がガタガタです。

峰岸 千尋 大雪が降って3日間雪かきをしま
した。つかれた!!

森本 由美 ACEの岩附さま、川尾さまようこそ
積雪の中、お越し下さいました。
有難うございます。

齋藤 誠壽 お寒いですね、岩附様卓話よろしく
 お願い致します。
 柴崎 信洋 昨年は花粉症をベニフウキ茶で克服
 しました。今年も飲んでがんばります。
 関岡 俊二 お客様ようこそ。
 澄川 昇 岩附さん 卓話よろしく。
 津守 弘範 岩附様 卓話よろしく。

本日の合計 ¥ 15,000 (累計 ¥ 772,448)

その他委員会より

スクラッチ会開催のご案内

ゴルフ同好会 部長 澄川 昇

3/11(火)スクラッチ会開催予定です。あと2名程、参加枠がございますのでご家族の方、会社の方々に参加希望の方は申し出て下さい。

会長・幹事杯は5/28(水)開催予定です。

卓話者紹介

堤 香苗会員

2/14 がバレンタインデーということもありまして、チョコレート原料、カカオを生産するガーナなどで児童労働をなくすため、素晴らしい活動をされています。

卓話 「チョコレートが世界を変える」

～ACEのカカオ産業の児童労働への取り組み～

ACE代表 岩附 由香様



児童労働に反対するグローバルマーチというインドの人が考えたムーブメントに参加し、世界に沢山いる児童労働をしている子供達の支援を呼びかけるため、5大陸、8万キロを歩いて知らせようというものでした。これを日本でもや

ろうと立上げた団体がACEなのです。

ACEの活動で知り合った、サデスクマル君という少年が働いていた工場では、6日間働いても5日分のお給料しかもらえず、お昼休みは食事を食べているといつまで食べているんだとお皿を下げられ、何か失敗をするとタバコの火を腕に押しつけられる。そういう状態だということを知って驚きました。そんなふうに通っていたことを、親に相談しなかったの？と聞くと、親には言えないという返答。理由を尋ねると、親に相談した子がいたが、その子が相談したら親が文句を言いに来ましたが、その次の日からその子が仕事に来なかったのです。親が捜しにきたけどもその子は見つからず「あの子は殺されちゃったのだと思う」とサデスクマル君が言うのです。インドは格差社会、貧富の差だけではなく、カースト制度の差もあるので、本当にひどい状況にある子供達が多い国なのです。それを聞いて、こんなことがあっていいのかと

思いました。彼に将来何になりたいのかと聞くと、「なるものになるよ、来るもの拒まずだよ」と言ったのです。児童労働というのは将来の夢も描けなくするのです。ところで、なぜインドとガーナの二つの国なのかというと世界の児童労働の6割は農業分野です。その中でも、インドが児童労働の一番多い国といわれています。アフリカはその地域に住んでいる子の中で児童労働者の割合が高いため、その地域にフォーカスをしてなるべく多くの子ども達を救いたいと思いました。私たちは、チョコレートやコットンの製品というものを最終的に消費している国でもあるからこそ、そのような子ども達を放っておけないと思い、活動を続けています。カカオの児童労働がガーナで100万人、インドでも38万人以上いるといわれています。現地では、スマイルガーナプロジェクトを行っています。危険な労働から子どもを守ること、学用品の無償支給や教育環境を改善すること。そして、農業訓練、相互扶助システムを導入し、農家の収入を安定させ、子どもの労働に頼らずに大人が生活できることを目指した活動です。日本に輸入されるカカオ豆の



8割がガーナ産です。そのガーナの中西部に位置する、私たちの最初のプロジェクト地が、クアベナ・アクア村ということです。その後、この活動は隣接する三つの村に拡大しています。

日本を代表する詩人、谷川俊太郎さんは、ACEのマンスリーサポーターでもあり、児童労働の詩を書いて下さいました。谷川俊太郎さんの詩



『そのこ』では「そのこのみらいのためになにができるか だれかぼくにおしえてほしい」で終わっているのですが、そこで3つのお願いです。先ほどご紹介したチョコレートをぜひ買ってください。ぜひ、話題にして下さい。マンスリーサポーターも募集していますのでぜひご参加ください。そして、ご支援のほうもご検討頂ければと思います。働いている子ども達が学校に行けるようになる。遊ぶ・学ぶ・笑う。そんなあたりまえを世界の子ども達に届けたい！ぜひ、みなさんのお力をお借りしたいと思います。

* * 岩附様 卓話のあとの質問にも詳しく対応して頂き、本当にありがとうございました * *

お礼と点鐘

副会長 村上 久

(今週の担当： 小泉 博)